



## 日本海南部地区高等学校水産教育研究協議会生徒研究発表会

### 「ことばの力」トライアル

～～発表生徒はこのように感じました～～

<長谷川浩平>

いざ、発表が始まると緊張することもなく、自信を持って発表することができた。そして最優秀賞を頂くことができた。自分たちだけの力だけでなく、多くの方々の協力があってこそ完璧な発表ができたと思うので、皆さんに感謝している。

しかし、ここに至るまでには大変なことがたくさんあり、正直「しんどい」と何回も思った。そんな時、多くの先生方が練習を見に来られてアドバイスをしていただいたり、「絶対に最優秀賞を取ろう！」と励まされ「やるぞ！」という気持ちになり、最後まで一生懸命にやりきろうと思うことができた。また、先生方が夜遅くまで残って指導してくださり、自分たちもその思いに応えようと、最後の最後まで練習をやりきったという気持ちを持って本番に臨むことができたので、自信を持って発表することができた。

しかし、ここで終わりではなく、これから全国での発表がある。最終的な目標は、全国での最優秀賞である。再び気持ちを引き締め直し頑張りたい。今回このような発表に参加させていただき、自分自身に自信が持てるようになった。ここで学んだことを今後の進路や学校生活に生かしていきたい。

<宮本 沙紀>

今回の「日本海南部地区高等学校水産教育研究協議会 生徒研究発表会」では、本校を含めた6校で研究発表をしました。他校の発表は、私達の発表と全く違う発表の仕方、初めて聞く研究内容もあり、とても勉強になりました。

私たちの発表では、3人全員が台詞を間違えることなく、自分たちが一番伝えたいこと言え、私は今までの練習期間の中で一番良くできたと思います。

今回の南部水研の発表までには、メンバーの変更や、自分の役割が変わるなどのハプニングもあり、くじけそうになりましたが、励ましあってきた仲間や校長先生や副校長先生、毎日私たちと一緒に残っていただいた海洋技術コースの先生方のおかげで何とかやりきることができたと思います。これから12月の全国大会に向けて今まで以上に頑張っていきたいと思っています。

今回の研究発表を通して、私は、進路、就職という壁を乗り越えられる一歩を踏み出せたと思います。私の希望している就職先では、人とのコミュニケーションが必要です。今回、海洋高校の代表として参加させていただいて、人の前で発表できたというのは、とても大きな力になったと思います。

<坪内章也>

私は、この南部水研の発表で多くのことを学びました。それは、様々な先生に協力をしていただいたことや、仲間たちと気持ちを一つにして取り組むことが大切ということです。

特に、今回の発表に向けては多くの先生方に助けていただきました。アドバイスをいただいたり、夜遅くまで学校に残り、リハーサルを最後まで指導していただいたりと、常に私たちを励ましていただきました。また、体調不良で交代になった代表メンバーが具合が悪いのを我慢して練習を見に来てくれたこともとても嬉しく、励みになりました。

今回は、最優秀賞という形で終わることができて嬉しい反面、「勝って兜の緒を締めよ」という言葉があるように、これからも気を抜かずに取り組んでいきます。私たちは、南部地区の代表として12月の全国発表に参加します。今回発表した他の学校の仲間にも南部地区として恥じないような発表にしたいです。